



新年明けましておめでとうございます



中之町コミュニティセンター運営委員会
運営委員長 松尾 滋

2019年の新春を迎え、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平素は、中之町コミセンの運営、利用につきましてご理解、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。おかげをもちまして、明るく住みよい地域づくりの拠点としての役割を果たすことが出来ているように思います。また、コミセンの講座を通して子供たちから高齢者の方々の世代間交流が幅広く広がっていくことも喜ばしいことです。

さて、昨年は西日本豪雨災害もあり大変な一年でした。そんななかでのコミセン文化祭開催ということになりましたが、多くの方のご参加をいただき楽しんで頂きました。参加の皆様、お手伝いくださった皆様、関係者の皆様には心よりお礼申し上げます。

地域においては、色々な多くの問題があろうかとおもいますが、安心・安全で住みよいまちづくりを目指して活動してまいりたいと思っています。今後とも、コミセン活動にご協力、ご支援をおねがいいたします。

今年一年が皆様にとって良き年になりますように。

中之町小3年生がコミセン見学と交流



写真は上から
「手作りを楽しむ会」
（環境学習）
「気功教室」（健康）
「卓球」（生涯スポーツ）
の大人たちとの交流風景

右側は卓球を体験して大騒ぎした後の集合写真



1月27日（火）中之町小3年生の子どもたちが、総合学習の一環としてコミセン訪問と大人たちとの交流を行いました。

コミセンで日常的に行われている沢山の教室や取り組みの説明を受けた後、2つのグループに分かれて大人たちとの交流開始。家庭で不要になった新聞紙やチラシから様々なリサイクル小物が出来ることにビックリしたり、精神を集中させて「気」を身体に溜めていくことに挑戦したりしながら最後に全員で卓球を体験。始めは恐る恐るだった子どもたちも途中から段々ヒートアップして、「OOちゃん、頑張れ！！。オー、やった！！」と大騒ぎしながらの体験・交流でした。

2月にはコミセンの4つの講座が小学校に「出前」に伺います。よろしくね♪

【体験講座のご報告】 世界のお菓子作り(中華菓子)

12月18日（火）体験講座「世界のお菓子作り（中華菓子）」を開催、講師は料理研究家の橋本圭子さん。

中華菓子と言えはまず思いだされるのが月餅のような（少し地味目な）お饅頭などですが、実際には昔、宮廷で皇帝やお妃の食卓に添えられていた見た目も美しいお菓子の数々が中華菓子の本流だそうです。今回はその流れを汲んだ創作お菓子を2点ほど。美しさは写真で紹介できますが、美味しさはまた次の機会の体験講座で味わってくださいね。



利用者による冬の一斉清掃 気持ちの良い新年が迎えられました

12月19日（水）午後から利用団体の皆さん60名が集合して冬期の全館一斉清掃が行われました。

皆さんの心を込めた清掃と手入れで、あちこちに傷みが目立つようになった建物も見違えるように綺麗になりました。おかげで気持ちの良い新年を迎えることが出来ました。ありがとうございました。

